

東山墓園 第1期区域内

被災墓園の復旧に係る使用者説明会

平成30年 2月11日

午後2時～ いきいき

東山墓園第1期区域内被災墓所の復旧に係るご意見等について

【(内訳)送付者数 199人 返送者数 71人(平成30年2月9日時点) 返送率35.6%】

	ご意見内容	意見数	全体の割合	市の見解、考え方
1	再建墓石の建立・移動費用 (市の負担で現状に戻してほしい、個人で墓石を再建するのは負担が大きい、補助の有無 等)	26	36.6%	墓石等の再建は、自己負担でお願いいたします。ただし、見舞金の支給を調整しています。
2	引き上げ作業 (どのような作業なのか、遺骨を戻してほしい、見つかるまで引き上げてほしい、早急に引き上げてほしい、慎重丁寧に対応してほしい、遺骨が誰の墓石付近で発見したか手がかりを明記してほしい、遺骨の採取は不可能、墓石を引き上げる時は連絡してほしい、引き上げた遺骨の管理 等)	19	26.8%	遺骨等の引き上げに係る事前調査を昨年12月22日から開始しています。手作業で丁寧な作業に努めています。遺骨等を発見した時は発見場所等を記録し、休憩所内の展示室に保管しています。使用者様が判明したものは、随時連絡をさせていただきます。(作業の概要についてはスライドで説明)
3	市の対応 (慎重、丁寧な対応をしてほしい、対応が悪い、説明会を開催するときは次回の日程も伝えてほしい、進行状況を毎月連絡してほしい 等)	17	23.9%	説明会の次回開催日程や復旧作業等の進行状況については、随時連絡をさせていただきます。職員の対応については、使用者様の心情に添えるよう配慮いたします。
4	合同慰霊碑・追悼所 (DNA鑑定し血縁者が確認できない遺骨または特定できない遺骨は合同慰霊碑へ安置、合同追悼所の設置を希望、合同追悼所等の詳細 等)	16	22.5%	恒久的な合同追悼所の設置については、墓園の復旧後になりますが、本年2月1日に休憩所内に暫定的な追悼場所を設けました。
5	崩落原因の究明・説明を	14	19.7%	一部盛土であったが、暗渠排水等も整備しており、また墓所の設置後の日常管理においても異常なく、設置及び管理に瑕疵はありません。台風21号による記録的な降水量に見舞われた自然災害であると認識しています。
6	市の復旧計画に賛同する	11	15.5%	早期に復旧できるよう一層の努力をします。
7	墓所の返還 (返還の対応、返還希望の場合の返納金、返還したい 等)	9	12.7%	墓所の返還希望があれば、「名張市東山墓園の設置及び管理に関する条例」の規定に従い、対応させていただきます。
8	引き上げ後の遺骨・墓石等 (専門業者へ保管の依頼、仮置き場へ移動するときは立会いをしたいので連絡してほしい、遺骨引き上げの管理計画、遺骨の引き渡し、持主が特定できるよう山積みしない、墓石の片付けを市でお願いしたい、所有者不明の石材の扱い、仮置き場への立ち入り 等)	9	12.7%	調査し引き上げた遺骨等については、休憩所内の展示室に保管しています。使用者様が判明した遺骨等は、速やかに連絡しご確認いただけます。墓石等については、東山ふれあいの森に通じる歩道の上に仮置き場を設け、保管し、使用者様のご確認をいただけるようにします。
9	今後の災害対策 (再度崩落しないようにしてほしい、盛土だけで大丈夫なのか 等)	8	11.3%	復旧工事の実施に当たっては、安全性等細心の配慮をします。
10	今後の復旧計画 (一日でも早く戻してほしい、詳細について知りたい 等)	7	9.9%	復旧工事の進捗に伴い、計画の見直しを行うことも想定されます。その場合には改めてお知らせいたします。
11	新たな場所への移設 (安全な場所へ移転を考えてほしい、別の場所への移転はあるのか 等)	7	9.9%	これまでの場所での墓所の復旧には相当な期間を要します。早期の再建のため東山墓園内の新たな場所、休憩所向かいの児童公園に新墓所を整備することを検討しています。
12	見舞金の支給 (詳細・墓石再建の復旧に相当する額を用意してほしい)	6	8.5%	現行の「名張市災害見舞金支給要綱」を見直し、見舞金の支給を行えるよう調整しています。ただし、墓石再建費に見合う金額の見舞金支給は難しいです。
13	崩落した墓石等に対する情報提供	4	5.6%	墓石等の引上げ作業が開始できるようになった際に、引き上げた墓石等の情報を効果的にお知らせできるよう努めます。
14	今後の埋蔵・墓参り (復旧までの祭祀、工事期間中仮の墓参り場でもあれば良いのではないかと 等)	3	4.2%	本年2月1日に休憩所内に暫定的な追悼場所を設けました。また、埋蔵の必要が生じた場合は、ご自宅等での保管をお願いいたします。新墓所の整備検討を早期に進めていきます。
15	DNA鑑定の希望 (血縁者の確認、鑑定するとすればそれに要する経費、時間はどのくらいかかるのか 等)	2	2.8%	遺骨のDNA鑑定について、専門の臨床検査機関に照会しました。結果、火葬された人骨からDNA鑑定を行うための細胞を採取することは不可能な状況にあり、鑑定は行えないとの回答をいただきました。よって市ではDNA鑑定を実施できません。
16	戻ってこないお骨に対しての慰謝料を要求します。	1	1.4%	見舞金の支給について、調整しています。
	計	159		















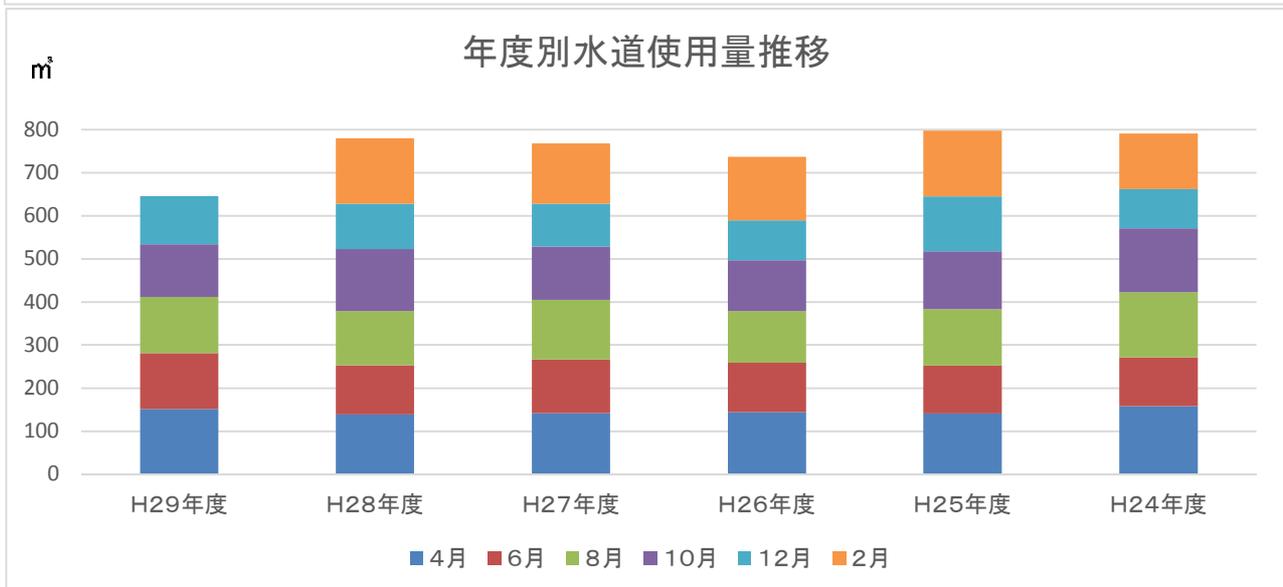
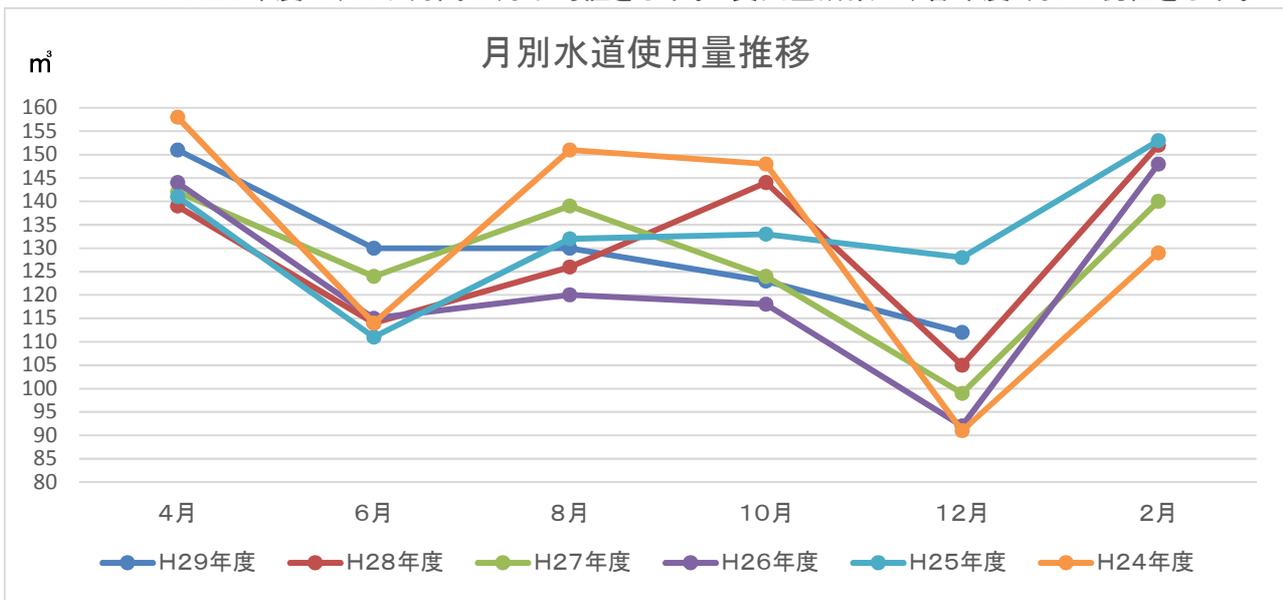


東山墓園 水道使用量について

単位: m³

	4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計	月平均	貸出墓所数
H29年度	151	130	130	123	112		646	64.60	3,194
H28年度	139	114	126	144	105	152	780	65.00	3,164
H27年度	142	124	139	124	99	140	768	64.00	3,138
H26年度	144	115	120	118	92	148	737	61.42	3,116
H25年度	141	111	132	133	128	153	798	66.50	3,054
H24年度	158	114	151	148	91	129	791	65.92	3,004

※H29年度は、10ヶ月間の月平均値を示す。貸出墓所数は、各年度4月1日現在を示す。



過去5年間の水道使用量について調査しましたので報告します。

各使用量は、2ヶ月毎にその月の15日に検針しており、例えば4月分は2月16日から4月15日の分が4月分として使用量が確定し請求されています。

月別グラフでは、毎年度夏場に多く、冬場に少なく推移しているものの、年度別グラフでは大差なく推移しています。平成29年度については12月分までしか数値がありませんが、各月平均値を見ていただくと、61~65m³と大差ないことがわかります。従って、東山墓園の崩落に、水道が関与しているとは言えないと思われます。



今後のスケジュールについて

- ・遺骨等の調査、引き上げ作業 平成29年12月～
- ・遺骨、墓石等のご確認 引き上げ後、随時
- ・暫定的な合同追悼所の設置 平成30年 2月～
- ・調整池流木撤去及び排水対策 平成30年 2月～
- ・墓園復旧工事 平成30年 9月～
(仮設道路、土砂搬出、園路復旧)
- ・復旧墓園の自然転圧 復旧工事完了後1年間
- ・新墓所整備 平成30年 9月～
- ・墓所の再建開始 平成31年 1月～
- ・恒久的な合同追悼所の整備 復旧墓園の自然転圧後